

授業科目 看護研究方法論

【担当教員名】 金谷 光子、石原 美由紀		対象学年	3	対象学科	看護
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	◎	○	○	
【概要・一般目標：G10】 卒業論文を完成させるための必要な知識と技術を習得する。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 看護研究の意義が理解できる。 2. 研究における倫理の意義が理解できる。 3. 看護研究を行うために必要な過程が理解できる。 4. 文献検索システムを利用して、研究に必要な情報を収集できる。 5. 研究デザインの種類を述べることができる。					
回数	授業計画・学習の主題		SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員	
1-2 3-4 5-6 7-8	看護研究の意義と倫理・研究過程 文献検索の方法 研究デザイン（質的研究） 研究デザイン（量的研究）		1-3 4 5 5	講義、担当：金谷 光子 演習（図書館 星名先生） 講義、担当：金谷 光子 講義、担当：石原 美由紀	
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>	
教科書 (必ず購入する書籍)	これからの看護研究	松木光子	廣川書店	2001・3,500円＋税	
	文献検索ガイド 第4版 増補版	山崎茂明 他	日本看護協会出版会	2010・2,310円・「文献検索とクリティーク」の講義を受講していない学生のみ購入してください。	
参考書	医学のたまご	海堂尊	理論社	2008・1,365円	
その他の資料					
【評価方法】 出席・グループワーク 50% 筆記試験 50%			【履修上の留意点】 教科書の「文献検索ガイド 第4版 増補版」は、2年次に「文献検索とクリティーク」を履修していない学生のみ購入してください。		